

2025年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月12日

上場会社名 株式会社ニーズウェル 上場取引所 東
 コード番号 3992 URL <https://www.needswell.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 船津 浩三
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 新井 千波 TEL 03-6265-6763
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年9月期第1四半期の連結業績（2024年10月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期第1四半期	2,510	4.9	352	1.2	351	0.6	225	△10.3
2024年9月期第1四半期	2,392	18.5	348	45.7	349	45.8	250	56.0

(注) 包括利益 2025年9月期第1四半期 262百万円 (△1.8%) 2024年9月期第1四半期 267百万円 (72.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年9月期第1四半期	5.94	—
2024年9月期第1四半期	6.57	—

(注) 2024年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年9月期第1四半期	5,520	4,150	75.0
2024年9月期	5,653	4,230	74.6

(参考) 自己資本 2025年9月期第1四半期 4,140百万円 2024年9月期 4,219百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年9月期	—	0.00	—	9.00	9.00
2025年9月期	—	—	—	—	—
2025年9月期（予想）	—	0.00	—	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年9月期の連結業績予想（2024年10月1日～2025年9月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	5,100	5.7	712	2.1	712	0.1	490	△3.6	12.95
通期	10,600	11.0	1,400	18.1	1,400	15.9	943	16.4	24.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 8 「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年9月期1Q	40,699,200株	2024年9月期	40,699,200株
② 期末自己株式数	2025年9月期1Q	2,809,914株	2024年9月期	2,798,514株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年9月期1Q	37,891,236株	2024年9月期1Q	38,175,484株

(注) 2024年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況.....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費やインバウンド需要が回復する等、雇用・所得環境が改善する中で、緩やかな持ち直しの動きが見られました。一方で、不安定な世界情勢の長期化、原材料価格・エネルギー価格の高騰による物価上昇等、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

国内IT市場はDX化に向けた需要が引き続き高く、各産業分野でIT投資が活発に行われており、需要は今後も増加すると予測しております。

このような状況のもと、当社は、企業価値向上と持続的な成長を推し進めていくためには優秀な人材確保による開発力及び信用力の強化が不可欠と考え、プライム市場が求める「流通株式時価総額100億円以上」の基準の充足を目指し、グループ全体の企業価値向上を目的とした様々な施策を講じております。

これまでも配当性向の引上げや株式分割、自社株買い、業務提携等を行ってまいりましたが、2024年9月末時点でプライム市場上場維持基準である「流通株式時価総額100億円以上」が未達となっていることから、経過措置が終了する2025年9月までに達成することを必須と考えております。

プライム市場上場維持基準の達成に向けて、株主還元の上昇や注力分野（ITアウトソーシング、マイグレーション開発、AI）の業績の成長と積極的なIR、資本政策等を通じて2025年6月までに株価目標600円を目指す「6.600作戦」を2024年12月に発表しました。

なお、これを受けて第2四半期となる2025年1月以降、株主の皆様への一層の還元を継続的に約束するため、これまで35%としていた配当性向の目安を45%へ引き上げることといたしました。これに伴い、2025年9月期の期末配当において普通配当3円の増配を実施し、1株当たり配当予想を普通配当12円へ修正いたしました。配当性向は48.2%となる見込みです。

資本業務提携及び業務提携においては、受注や販路の拡大といった成果が確実に出ていることから、長期的な協業関係の構築・推進を目指し、2024年10月にはティアンドエスグループ株式会社と半導体分野の業務提携契約を締結しました。

このような成長戦略、業績向上やEPS向上への取組みへのご理解を深めていただくため、当社は機関投資家、個人投資家の皆様との対話を重視し、説明会やIR・PRの積極的な情報発信等に努めております。

サービスラインの状況といたしましては、「業務系システム開発」は生保・社会インフラ・公共・AI関連等の案件が堅調に進捗し前年同期比5.5%増となりました。中でも「6.600作戦」の注力分野であるマイグレーション開発は前年同期比11%増と拡大しました。

「IT基盤」は環境構築等が伸び悩み、全体では前年同期比11.1%減となりましたが、「6.600作戦」の注力分野であるITアウトソーシング案件は企業のDX人員不足の需要に応える安定したサービスを提供し前年同期比14%増と拡大しました。

「ソリューション」は、独自のソリューションやサービスの提供により他社との差別化に注力し前年同期比22.3%増となりました。なお「6.600作戦」の注力分野であるAIソリューションは前年同期比27%増となり、好調に推移しました。

また、入札資格自動診断ソリューション「QualiBot」、交通費入力・承認レスソリューション「Nチェッカ」、IoT×AIソリューション「BearAI」、決算資料自動生成ソリューション「FSGen」、PR原稿自動生成ソリューション「PRGen」の提供開始を発表し、新たなソリューションの開発にも積極的に取り組んでいます。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は2,510,233千円（前年同期比4.9%増）、売上総利益は581,077千円（前年同期比4.2%増）となりました。販売費及び一般管理費は228,269千円（前年同期比9.1%増）と増加しましたが、販管費率は9.1%（前年同期比0.4ポイント増）と、当社が目標としている「販管費率10%以下」を達成しました。これにより、営業利益は352,807千円（前年同期比1.2%増）、経常利益は351,645千円（前年同期比0.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は見積実効税率の上昇により法人税が増加したことから225,030千円（前年同期比10.3%減）となりました。

なお、当社グループは情報サービス事業並びにこれらの付帯業務の単一セグメントのため、セグメントごとの記載はしていません。

当第1四半期連結累計期間における事業のサービスライン別の売上高を示すと、次のとおりであります。

事業のサービスライン	売上高（千円）	構成比（％）	前年同期比（％）
業務系システム開発	1,689,180	67.3	105.5
IT基盤	392,650	15.6	88.9
ソリューション	428,402	17.1	122.3
合 計	2,510,233	100.0	104.9

（2）当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における総資産は5,520,001千円となり、前連結会計年度末と比較して133,432千円の減少となりました。これは主に、受取手形、売掛金及び契約資産が275,634千円増加した一方、現金及び預金が425,894千円減少したことによるものであります。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は1,369,463千円となり、前連結会計年度末と比較して53,533千円の減少となりました。これは主に、預り金が76,188千円増加、買掛金が56,485千円増加、未払金が50,512千円増加した一方、賞与引当金が158,222千円減少、未払法人税等が91,523千円減少したことによるものであります。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は4,150,537千円となり、前連結会計年度末と比較して79,898千円の減少となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が36,219千円増加した一方、利益剰余金が116,075千円減少したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2024年11月11日の「2024年9月期（第38期）決算短信〔日本基準〕（連結）」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,095,660	1,669,766
受取手形、売掛金及び契約資産	1,889,463	2,165,097
商品	2,827	2,327
前払費用	59,146	75,490
その他	8,121	7,232
貸倒引当金	△2,341	△2,233
流動資産合計	4,052,879	3,917,680
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	55,536	55,536
減価償却累計額	△12,930	△13,899
建物及び構築物（純額）	42,605	41,636
器具及び備品	50,136	53,783
減価償却累計額	△31,049	△33,429
器具及び備品（純額）	19,086	20,354
土地	10,347	10,347
有形固定資産合計	72,039	72,338
無形固定資産		
ソフトウェア	43,247	39,680
ソフトウェア仮勘定	3,800	4,160
のれん	316,068	302,531
顧客関連資産	352,775	343,570
その他	429	426
無形固定資産合計	716,321	690,369
投資その他の資産		
投資有価証券	418,893	471,098
長期前払費用	70,709	62,956
繰延税金資産	98,962	82,976
敷金及び保証金	143,408	142,361
保険積立金	76,546	76,546
その他	3,673	3,673
投資その他の資産合計	812,193	839,612
固定資産合計	1,600,555	1,602,320
資産合計	5,653,434	5,520,001

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	351,629	408,115
1年内返済予定の長期借入金	7,740	7,909
未払金	160,583	211,095
未払費用	8,774	10,719
未払法人税等	232,086	140,563
未払消費税等	130,956	156,068
契約負債	6,598	6,790
預り金	46,086	122,274
賞与引当金	298,967	140,744
役員賞与引当金	11,740	2,883
その他	546	131
流動負債合計	1,255,709	1,207,294
固定負債		
長期借入金	30,304	28,369
退職給付に係る負債	14,958	14,958
繰延税金負債	122,025	118,841
固定負債合計	167,287	162,168
負債合計	1,422,997	1,369,463
純資産の部		
株主資本		
資本金	908,446	908,446
資本剰余金	794,386	794,386
利益剰余金	3,212,165	3,096,090
自己株式	△803,404	△803,404
株主資本合計	4,111,594	3,995,518
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	108,362	144,582
その他の包括利益累計額合計	108,362	144,582
非支配株主持分	10,480	10,436
純資産合計	4,230,436	4,150,537
負債純資産合計	5,653,434	5,520,001

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2023年10月1日 至 2023年12月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2024年10月1日 至 2024年12月31日）
売上高	2,392,995	2,510,233
売上原価	1,835,263	1,929,156
売上総利益	557,732	581,077
販売費及び一般管理費	209,218	228,269
営業利益	348,513	352,807
営業外収益		
受取利息	4	—
受取配当金	—	2,312
貸倒引当金戻入額	994	—
雑収入	384	119
営業外収益合計	1,384	2,431
営業外費用		
支払利息	190	108
株式報酬費用消滅損	—	3,477
雑損失	10	8
営業外費用合計	200	3,594
経常利益	349,697	351,645
税金等調整前四半期純利益	349,697	351,645
法人税等	98,062	125,524
四半期純利益	251,635	226,121
非支配株主に帰属する四半期純利益	654	1,090
親会社株主に帰属する四半期純利益	250,980	225,030

（四半期連結包括利益計算書）

（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2023年10月1日 至 2023年12月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2024年10月1日 至 2024年12月31日）
四半期純利益	251,635	226,121
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	15,613	36,219
その他の包括利益合計	15,613	36,219
四半期包括利益	267,249	262,341
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	266,594	261,250
非支配株主に係る四半期包括利益	654	1,090

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に該当見積実効税率を乗じて計算しております。

（セグメント情報等の注記）

当社グループは、ソフトウェア開発を中心とした情報サービス事業並びにこれらの付帯業務の単一セグメントのため、記載を省略しております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 （自 2023年10月1日 至 2023年12月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2024年10月1日 至 2024年12月31日）
減価償却費	18,996千円	18,920千円
のれんの償却額	13,537千円	13,537千円